

平成28年度湯梨浜町全国学力・学習状況調査の結果について

平成28年10月公表

【調査概要】

- ・小学6年生と中学3年生を対象に、4月19日に調査が実施されました。
- ・学力調査（国語、算数/数学）と、学習状況調査（生活習慣や学習に関するアンケート）があります。
- ・学力調査は、A問題（基礎的な知識を問う問題）とB問題（知識活用力をみる問題）から構成されます。

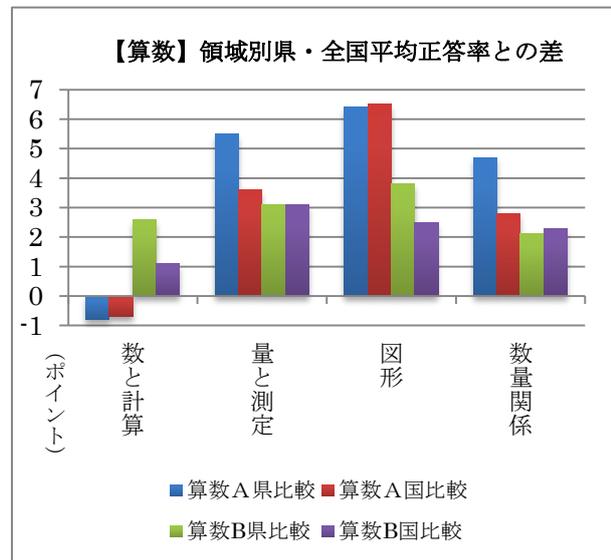
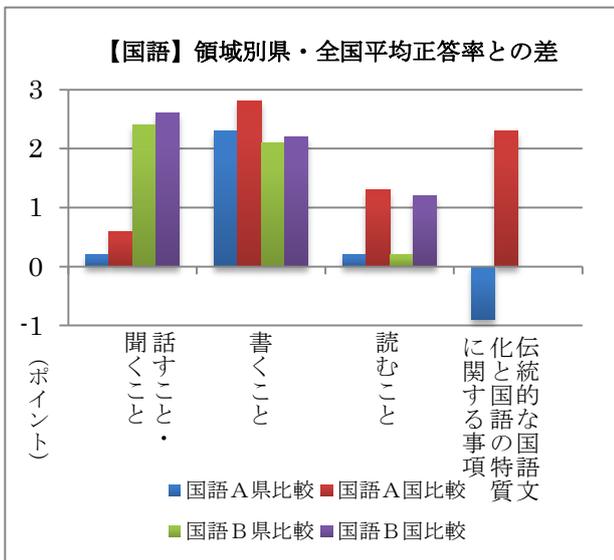
【学力検査結果】

(小学校)

上段:正答率(%) 下段:正答問題数(問)

	国語 A(全 15 問)	国語 B(全 10 問)	算数 A(全 16 問)	算数 B(全 13 問)
湯梨浜町	75.0	59.4	78.6	49.4
	11.2/15	5.9/10	12.6/16	6.4/13
鳥取県	75.2	58.0	77.0	46.8
	11.3/15	5.8/10	12.3/16	6.1/13
全国	72.9	57.8	77.6	47.2
	10.9/15	5.8/10	12.4/16	6.1/13

- ・国語B、算数A、算数Bは、全国平均及び県平均を上回りました。
- ・国語Aは、全国平均を上回りましたが、県平均をわずかに下回りました。



※国語B問題は、3領域のみ

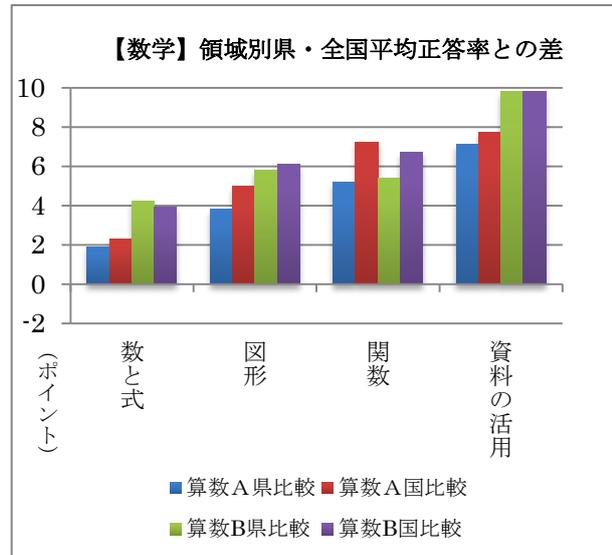
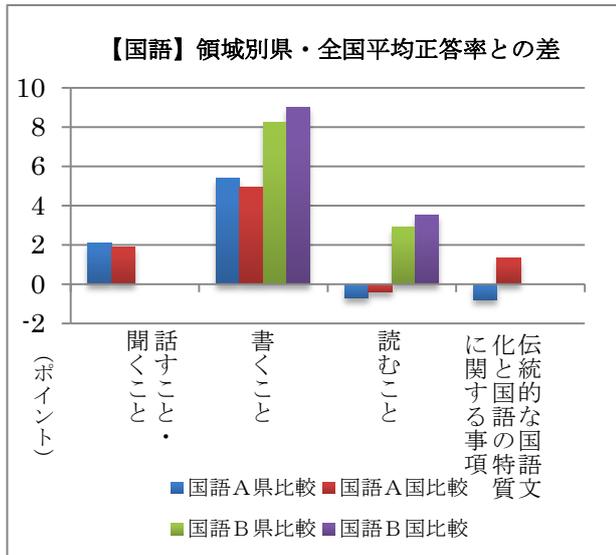
	正答率（解答率）が高い主な項目	正答率（解答率）が低い主な項目
国語A	①漢字を読み書きすること	①平仮名で表記されたものをローマ字で書き、ローマ字で表記されたものを正しく読むこと ②毛筆で書いた「永久」を書き直した際、注意した点として適切なものとして選択すること
国語B	①記述式問題の無解答率が低いこと	①目的や意図に応じて、グラフを基に、自分の考えを書くこと
算数A	①図形の構成要素に着目して、図形を構成すること	①除数と被除数に同じ数をかけても商は変わらないことを理解すること ②末尾の位のそろっていない小数の足し算
算数B	①示された説明を解釈し、用いられている考えを別の場面に適用して、その説明を記述できること ②単位当たりの大きさを求めるために、ほかに必要な情報を判断し、特定すること	①示された式に数値を当てはめて、目標のタイムを求めること

(中学校)

上段:正答率(%) 下段:正答問題数(問)

	国語 A(全 33 問)	国語 B(全 9 問)	数学 A(全 36 問)	数学 B(全 15 問)
湯梨浜町	77.2	70.0	67.1	50.0
	25.5/33	6.3/9	24.2/36	7.5/15
鳥取県	76.7	67.1	63.2	44.4
	25.3/33	6.0/9	22.8/36	6.7/15
全国	75.6	66.5	62.2	44.1
	25.0/33	6.0/9	22.4/36	6.6/15

・国語A、国語B、数学A、数学Bいずれも、全国平均及び県平均を上回りました。



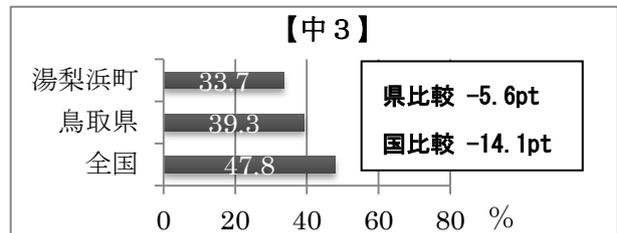
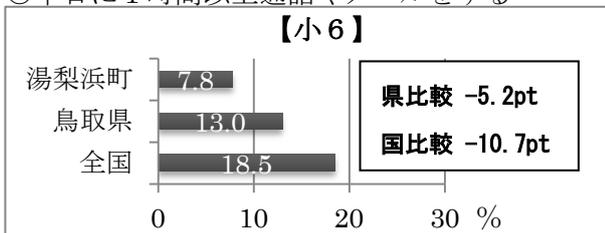
※国語B問題は、2領域のみ

	正答率（解答率）が高い主な項目	正答率（解答率）が低い主な項目
国語A	①集めた材料を整理して文章を構成すること ②伝えたい事柄について、根拠を明確にして書くこと	①文脈の中における語句の意味を理解すること ②登場人物の言動の意味を考え、内容を理解すること
国語B	①課題を決め、それに応じた情報の収集方法を考えること ②本や文章などから必要な情報を読み取り、根拠を明確にして自分の考えを書くこと	①文章の展開に即して内容を理解すること ②目的に応じて必要な情報を読み取ること
数学A	①三角柱の与えられた辺とねじれの位置にある辺を書くこと ②同じ高さの円柱と円錐の体積の関係を理解していること	①分数と小数の乗法計算 ②対称移動した図形を描くこと
数学B	①事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明すること	なし

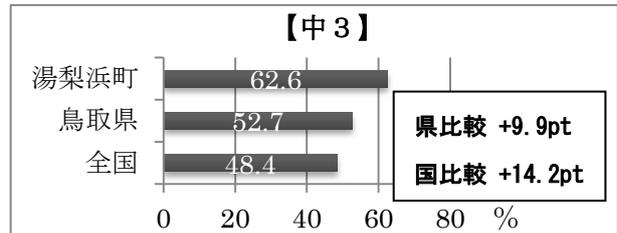
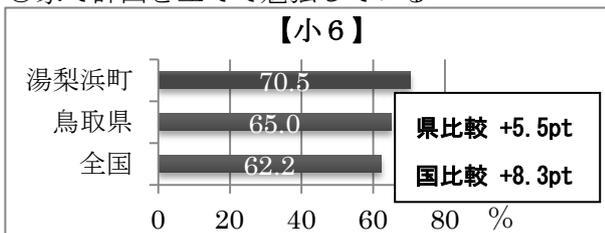
【学習状況調査結果】（○よいと考えられる主な項目、●課題と考えられる主な項目）

（小・中学校共通事項）

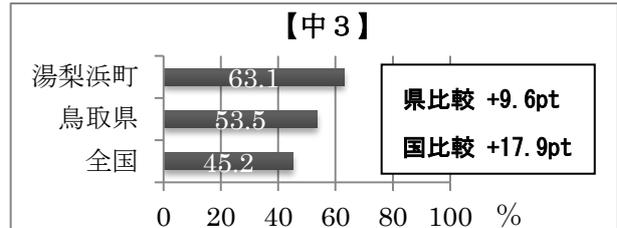
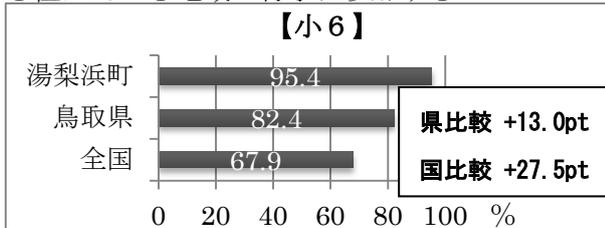
○平日に1時間以上通話やメールをする



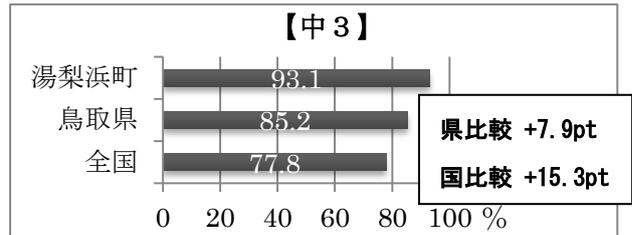
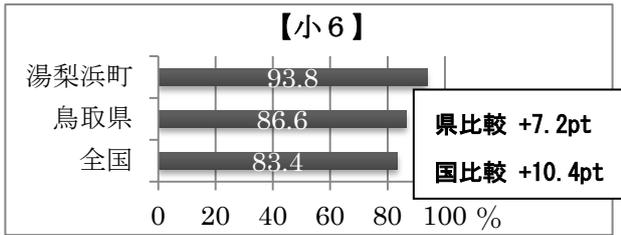
○家で計画を立てて勉強している



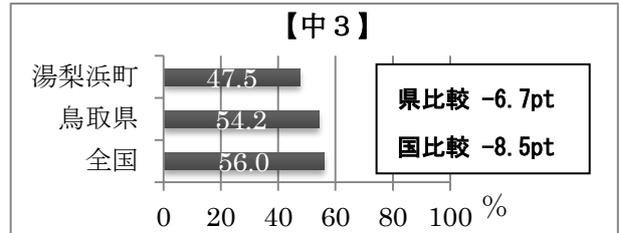
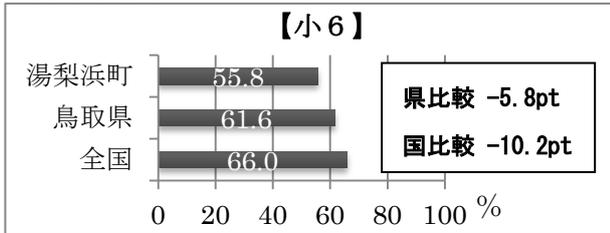
○住んでいる地域の行事に参加する



○授業で話し合う活動をよく行っていた

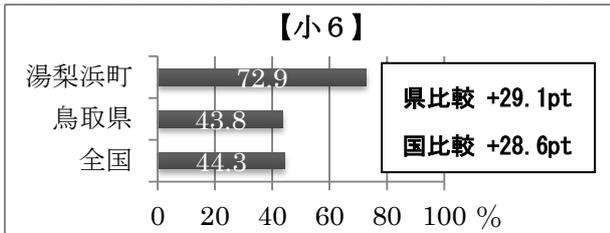


●算数、数学の勉強が好き

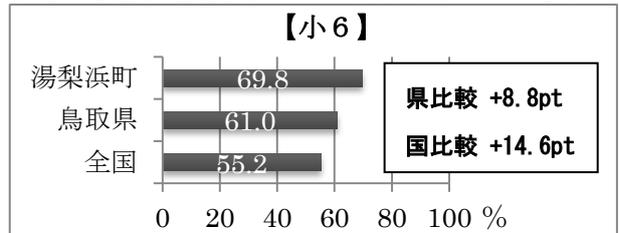


(小学校)

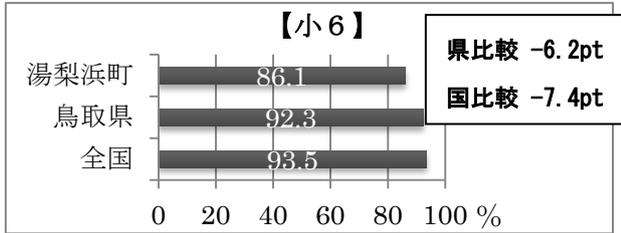
○家で授業の予習をしている(昨年度より+40.6pt)



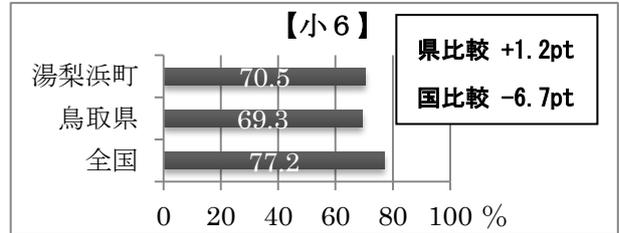
○家で授業の復習をしている(昨年度より+25.9pt)



●学校で好きな授業がある

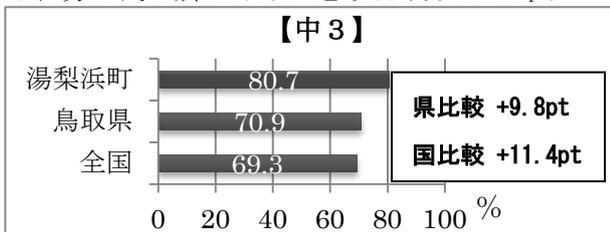


●総合的な学習の時間の勉強が好き

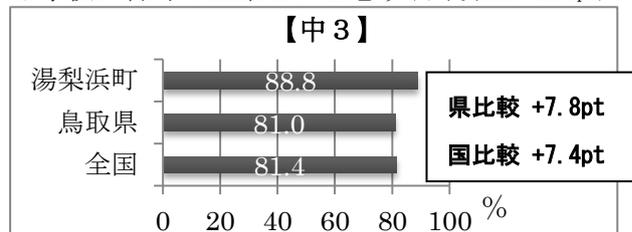


(中学校)

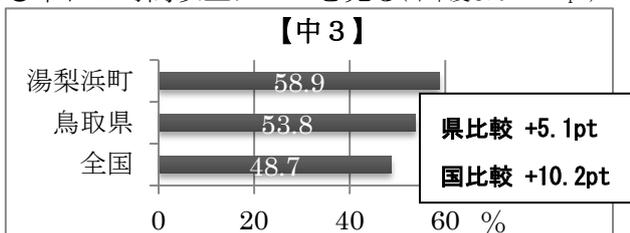
○自分に良い所があると思う(昨年度より+8.7pt)



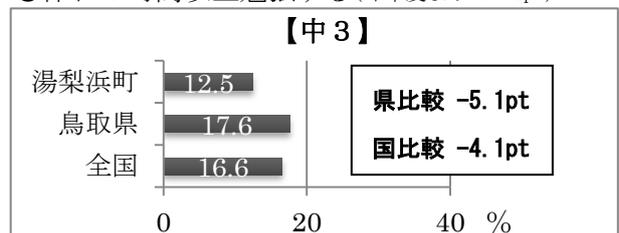
○学校に行くのは楽しいと思う(昨年度より+16.7pt)



●平日2時間以上テレビを見る(昨年度より-0.5pt)



●休日3時間以上勉強する(昨年度より-23.1pt)



【今後の取組について】

- ・児童・生徒が主体的に取り組み、対話的で深い学びが実現される授業を目指し、各校での授業改善に引き続き取り組んでいきます。小学校と中学校の教師がともに授業の在り方を考えることで、9年間の一貫した教育の推進を図っていきます。
- ・「家庭学習の手引き」の具体的活用及び改善について検討し、さらなる家庭学習の習慣化に取り組みます。あわせて、授業とのつながりを意識した家庭学習を推進します。また、メディアとの関わり方について啓発を行う中で、児童・生徒の各家庭での生活の見直しを促し、家庭学習の時間確保と内容の充実を学校と家庭が一体となって進めます。
- ・各学校ごとにまとめた結果の分析と今後の取組案をもとに、町教育委員会としての支援計画を作成し、実行・評価・改善を重ねて、児童・生徒の状況の改善を図っていきます。また、町としての結果（成果・課題）については広報紙及びホームページで公表します。